

奥多摩わさび塾 第14期生を募集します

町の特産物であるわさびの生産は、後継者不足や獣害により生産量が年々減少しています。わさび栽培の担い手育成と高度な栽培技術を継承し、わさびの普及拡大を図るため、今年の4月から講習が開始となる奥多摩わさび塾の第14期生を募集します。

- 【受講資格】 町内に在住する方、または町内でわさび栽培を行っている方
- 【研修期間】 平成30年4月～来年10月まで 全10回予定（座学・現地研修）
- 【参加費】 無料（ただし、栽培に使用するカズサと手カズサをお持ちでない場合、購入要）
- 【募集人数】 10名（申込先着順）
- 【申込方法】 役場観光産業課にて配布している申込書に必要事項を記載のうえ提出
- 【申込締切】 3月26日（月）まで

森林保安員募集

町有林の間伐や枝打ちなどの作業を行う森林保安員を、若干名募集します。

- 【募集要件】 ●森林の作業に関心があつて長期間従事できる方 ●年齢35歳ぐらいまでの健康な方 ●普通自動車運転免許をお持ちの方 ●町内在住、もしくは移住できる方（なお、家族での移住歓迎。移住希望の方には、低廉な家賃の住宅を斡旋します。） ●消防団に入団し、自治会などの地域活動に参加できる方
- 【募集期間】 2月1日（木）～2月28日（水）
- 【応募方法】 町ホームページに掲載「奥多摩町森林保安員採用申込書」に必要事項を記入のうえ、本人が直接、観光産業課へ提出してください。
- 【選考方法】 1次選考…書類審査 2次選考…面接
- 【採用日】 5月1日（火）予定

わさび塾・森林保安員など募集

治助イモ生産者を募集します

町では、古くから脈々と栽培されてきた治助イモの普及振興のため、治助イモの商標登録を行い、多くの生産者にご協力いただき種芋の増産を図っています。

イモが足りない状態のため、生産者から多くの治助イモを買い取りました。来年度はさらに多くの治助イモが必要となることから、新たに治助イモ生産者を募集しています。

昨年度から町内の治助イモ認定店への提供を開始し、今年度は試験的に小売り販売も始めたところ好評で、販売用の治助

さらなる治助イモの生産拡大により地域振興およびブランド化の推進を図るため、ご協力をお願いします。

スギ・ヒノキを買い取ります

町では、奥多摩の山林に眠っている木材を、「もえぎの湯」のバイオマスボイラーの燃料として活用するため、町内で伐採されたスギ・ヒノキの買い取りをしています。

化を図っています。森林組合事務所下の集積所まで運搬できる方で、スギ・ヒノキを対象としています。なお、木材搬出機器およびクレーン付トラックの貸し出しを行っています。（機器により運転資格要確認）

また、買い取りの一部を地域通貨『奥』（地域通貨取扱店37店舗で利用可）を活用して、地域の活性化

*木材搬出者は、事前に登録が必要です。

※このページの内容の問い合わせは、

観光産業課 ☎ 83 - 2295